

# 「株式会社 姫路シティ FM21」

## 第57回 放送番組審議機関 審議会議事録

1. 開催日時 平成26年12月13日(土曜日) 午後1時30分～午後3時

2. 開催場所 イーグレひめじ4階 第2会議室

### 3. 出席状況

1) 委員総数 11名

2) 出席委員数 8名

3) 出席委員の氏名(敬称略、順不同)

岩田 稔恵	岩成 孝	大井 義雄	難波 正司
増田 善孝	水守 祐一	宮本 節子	柳谷 郁子

4) 欠席委員の氏名(敬称略、順不同)

大谷 昭仁	岸田 直美	衣笠 愛之
-------	-------	-------

5) 会社側出席者氏名

寺尾 雅晴	(専務取締役)	放送局長)
黒田 俊雄	(常務取締役)	営業部長)
小幡 博	(営業企画課)	課長)
小林 寛幸	(放送総務部)	編成制作担当)

### 4. 議題

1) 事務局より挨拶

- ・ 専務取締役放送局長よりあいさつ

2) 試聴

- ・ 11月15日(土) SMILE&SMILE第1部内「10才!2ぶんのおとな団」  
姫路市立安室東小学校 出演分

3) 資料説明

- ・ 2014年9月～2014年12月の取り組みについて
- ・ 2015年1月以降の取り組みについて

#### 4) 意見交換

##### 【試聴した番組についての意見】

- 委員 素晴らしい番組である。感動して聴いた。10才だけでなく、2/3の15才なども行っていただきたい。
- 委員 思春期の子供たちを取り上げるのは面白い。15才になると自分でメディアを選んで聞くことができる。
- 委員 学校の応募はどのくらいあるのか？競争率は？
- 課長 10年を経過し、引率の問題などにより当初より少なくなっている。
- 委員 学校に出向くことはできないのか？
- 課長 「スタジオ生出演」というところにも価値を持たせている。当社の人的体力からも収録・編集・放送にプラスのコストがかかるため困難。しかし、今後は検討が必要かもしれない。現在は、学校経由の申し込みを基本としているが、保護者経由の申し込みにも対応している。本年も数件の申し込みがあった。
- 副委員長 学校内では放送しているのか？他の学校にもサンプルCDを送るなどして見てはどうか？
- 課長 ある学校では給食の時間に放送したとのことだった。出演決定校については、サンプルを聞きたいという要望に対して、CDを渡すなどしている。また、このコーナーはインターネット放送のほか、ポッドキャストから聴くこともできる。未出演校については、今後、サンプルCDを渡すなどの対応を行いたい。
- 委員 私は20才だが、10才の10年後、20才で再度集まっていただくということはできないのか？
- 課長 担当 年末の特別番組で今回、そのような企画を放送する予定である。年末の企画では、当社の関係者に出演経験者がいたために、呼びかけることができた。一般の出演者については、名簿をもつことができないため、難しいと思う。
- 委員 少子化云々といわれているが、このように元気に将来を語れる子供たちがいることは素晴らしいことだ。10才といっても3年生と4年生では物事のとらえかたに大きな差がある。中学生や高校生という対象でも面白さがあると思う。
- 委員 純粹に夢を語れる4年生が出演している番組は価値がある。もっとPRして保護者側となる育友会やPTAから出演したいという声上がるようになればよいのではないか。親としては出演させたいと思うが、先生のところで止まってしまっている学校があるかもしれない。
- 委員 教育委員会からの依頼で出演するということが、多忙な先生方を自治会などが手助けすることで、盛り上げていくことができるかもしれない。
- 委員 構成が大変よくできている。インタビュアーの聴きかたも上手である。

【事業報告等に関する意見】

副委員長 機材更新について。基本的な更新ペースは5年なのか？遅くないか？  
担当 機材の寿命、サポート体制、償却期間等により、コンピューターベースで稼働するシステムについては、おおむね5年ごとの更新としている。もっと長期使用できるとよいのだが、システムの安定性や重要性からも適切なタイミングでの更新を計画的に実施している。

午後3時、以上の報告・討議・検討を終了し、閉会した。

公表年月日 平成26年12月16日

公表内容 審議の概要

公表方法 事務所据え置き、ホームページ (<http://fmgenki.jp>)

自社放送内「FMゲンキからのお知らせ（2014年12月14日午後3時45分）」

以上